

年 組 () 名前

サイン

舟生さんが勧めるのは、通学ルートを決めておくこと。あらかじめトラブルの元を把握することができ、何かあった時にも対応しやすい。

(2021年2月11日 読売新聞朝刊より)

【1】まず、あなたの通学路についての質問です。家から学校まで、どのくらい距離があって、どのようにして、何人ぐらいで登下校していますか。

【2】次に通学路以外で、ふだん、よく歩く道はありますか。どのくらい距離があって、歩くのはだいたい何時頃ですか。そこを1人で歩くことはありますか。

【3】【1】と【2】について、もう少しこうした方が良いと思う点はありましたか。記事の表も参考にして、家の人と相談しましょう。

習い事の行き帰り安全に

◆左は子どもにも習い事をさせようという家の人に読んでもらう記事ですが、みなさんも記事を読んで家の人といろいろ相談してみましよう。習い事をしていない人も、お使いや友達の家との行き帰りなどの時に参考にしてくださいね。

新年度を前に学習塾など習い事の生徒募集が盛んだ。通うにあたっては、行き帰りの安全についてもしっかりと考えたい。トラブルを避けるためには、見守りやすい環境を整え、子どもが1人で行動する場面をできる限り減らすことが大切だ。

「通学時と習い事に通う時の安全対策は異なる点多い」。子どもの防犯対策に詳しいセコムIS研究所(東京)主務研究員の舟生岳夫さんは、こう指摘する。

- ◆習い事に通うルートを決める際に気をつけること
- ・子どもの意見も取り入れ、親子で一緒に考える。
 - ・通う曜日、時間帯に歩いてみる。
 - ・「近いが暗い道」よりも「遠くても明るい道」を選ぶ。
 - ・街灯が少ない、見通しが悪い、人通りが少ないなど、危険な所を避ける。
 - ・緊急時の避難場所や待ち合わせ場所を決めておく。
 - ・定期的に点検し、柔軟に見直す。
- (舟生さんの話を基に作成)

年 組 () 名前

サイン

20歳佐野 急成長 ゴールボール

7日まで行われたゴールボール・ジャパンパラ競技大会で、東京パラリンピックの男子日本代表に内定している佐野優人(順大)が2試合8得点と活躍した。内定6選手の中で最年少の20歳が存在感を示している。

新型コロナウイルスの影響で、久しぶりの公式戦となった今大会は海外チームを招待せず、男子は強化指定選手が2チームに分かれて2度対戦した。佐野は3人並んだうちのライトの位置から素早く中央に移動してシュートを放つなど、相手守備を翻弄。「角度のついたパウンドボールで得点を取ることができた。練習の成果」と語った。

埼玉県狭山市出身。視力の低下で中学3年生の時、国指定の難病であるレーベル遺伝性視神経症と診断された。打ち込んできた野球に代わり、始めたのがゴール



ボールを投げる佐野優人(左)

ルボールだった。2017年に代表に初選出されると、守備力などを評価され、昨年3月に男子は初出場の東京パラ代表に決まった。日本代表の市川喬一総監督は「明確な指導を今まで受けてきていなかったタイプの選手とし、大会が1年延期となった期間を利用して下半身の使い方など、一からゴールボールを勉強するところから始めている」と徹底的に鍛えている。「金メダルを取るために日々努力していきたい」と話す佐野の成長が、世界ランキング10位から一気に頂点を狙うチームの底上げにもつながっていく。(帯津智昭)

◆東京パラリンピックのゴールボール男子日本代表の中で最年少の佐野優人選手(20)が、今月行われた大会で活躍、存在感を示しました。(2021年2月8日 読売新聞夕刊より)

ポケモン スポーツ大百科

ゴールボール

vol.012

3人対3人で行う球技で、選手は全員自かくしをしてプレーする。中に鈴が入ったボールを転がして相手ゴールに入れるんだ。リーシャンが出す音はボールの音と似ているのかな。

【リーシャン】すずポケモン。高さ0.2m、重さ0.6kg。とびはねると口の中にある玉があちこちに反射して、鈴のような音色となる。ふわりとはずんで移動する。

月曜から土曜までの読売新聞朝刊に掲載中! ©Pokemon/Nintendo.

(2019年11月25日掲載)

【1】ゴールボールの試合は、1チーム何人で戦いますか。

人

【2】ゴールボールで使うボールの中には、音が鳴る物が入っています。何が入っていますか。

【3】今回の大会で、佐野選手は2試合で何得点しましたか。

点

年 組 () 名前

サイン



Orchestras fight for survival

◆群馬交響楽団など地方に拠点を置くオーケストラは、新型コロナウイルスの影響で公演が中止や延期となり、苦境に立たされています。

Gunma Symphony Orchestra and its about 70 members -- some wearing masks -- performed Dvorak's Symphony No. 9, colloquially known as "From the New World," in late January at a Takasaki hall. At the rehearsal held the day before the concert, acrylic boards were set up in front of the conductor as well as the wind instruments, and the performers used social distancing to prevent infections.

Gunma Symphony Orchestra usually performs between 130 and 150 concerts annually, including regular concerts and so-called mobile music classes at schools. However, the orchestra expects to play only 50 performances in fiscal 2020. (2021年2月12日 The Japan Newsより)

【1】群馬交響楽団が1月下旬の公演で演奏した交響曲の副題を英語で書きましょう。

【2】リハーサルで実施された感染対策を、マスク着用のほかに2つ、日本語で書きましょう。

【3】同楽団の例年の演奏会の回数と今年度の見込み数を書きましょう。 例年 ~ 回 今年度 回

fight: 戦い、survival: 生き残り、Gunma Symphony Orchestra: 群馬交響楽団、performed: 演奏した、Dvorak's Symphony No. 9: ドボルザークの交響曲第9番、colloquially: 俗に、“From the New World,”: 「新世界より」、in late January: 1月下旬、held: 開催された、acrylic boards: アクリル板、the conductor: 指揮者、as well as ~: ~と同様に、the wind instruments: 管楽器、the performers: 演奏者、to prevent infections: 感染を防ぐため、annually: 毎年、including: 含む、so-called: いわゆる、mobile music classes: 移動音楽教室、expects: 見込む、fiscal: 年度

年 組 () 名前

サイン

ミー太郎は地上約60センチの高さから球を投げます



The Japan News by The Yomiuri Shimbun



ちじょう たか な たろう
 ◆地上60センチの高さから投げるミー太郎。
 でも、もっと低く、地面すれすれから投げる
 とうしゅ
 投手もいます。

しかし、より低い角度から投げる投手がいます



マローンズの底田投手は通称「そこたん」

彼のボールを放す場所は、なんと...地面すれすれです



★あわせて覚えよう★

- オン ザ ポイント オブ
 ・on the point of ~
 まさに ~しようとして
 ビイゴーイング トゥ
 ・be going to ~するつもりだ

単語帳

angle: 角度、release point: 球を離す場所、
 incredible: 信じられない、非常な

★なぞってみよう★

be about to

on the point of



読解力向上プロジェクト

Utilizing Newspapers In Schools for Overall Reading-literacy

読解力
アップ

読売新聞教育ネットワークは令和3年度、小学校高学年から中学校を対象とした「読解力向上プロジェクト」を実施します。オリジナル教材 **★よむYOMUワークシート** を使って子どもたちの読解力向上を測定する内容で、効果検証に協力していただける令和3年度上期・下期参加校・自治体を募集します。使用する教材は学校で新聞を活用していただくための学校教職員向け記事教材配信サービス「ワークシート通信」をベースに開発。新しい学習指導要領に準拠した教科書の目指す学力を強化するための副教材です。

新聞記事を独自にアレンジしたオリジナル教材で 言語能力・情報活用力・論理的思考を伸ばします



新学習指導要領に準拠

- 表やグラフの読み取りを多く取り入れ、実践的な国語力を高めることができます
- 令和2年度以降実施の新学習指導要領に準拠しています
- 文部科学省「実用的な文章から必要な情報を読み取る」という新しい学力を育みます
- 大学教授ら有識者の監修を経て、身近なニュースに触れながら読解力が身につくように工夫しています
- 15枚（標準モデル）のドリルと効果検証用テスト等で、読解力の伸びを分析します
- 全国学力・学習状況調査の対策にも通じる設問を数多く取り入れています。

※効果検証は読売新聞教育ネットワークが個人を特定できない形で行います。個人を特定する情報は収集しません。

令和3年度上期・下期の参加校、自治体を募集中

事前登録された学校・自治体（教育委員会）に参加募集の案内をお送りします。詳しくは教育ネットワークの専用サイト (<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/contents/unicom.php>) か右側にある専用のQRコード経由で手続きをしてください。



登録は
こちら